

## RKKの「第一声」をAIで再現 100年目の放送記念日(3月22日)にラジオでオンエア

2025年3月17日

### Press Release

株式会社熊本放送(本社:熊本市中央区 代表取締役社長・坂口洋一郎 略称RKK)は自社の前身であるラジオ熊本の「第一声」をAI技術で再現しました。NHKの前身・社団法人東京放送局が日本初のラジオ放送を開始して100年、3月22日の放送記念日にRKKラジオで10回程度放送します。

株式会社ラジオ熊本は1953年(昭和28年)10月1日に開局し、午前6時前に楠田主計(くすだかずえ)アナウンサー(故人)が「JOBF JOBF こちらラジオ熊本でございます」とアナウンスしたのが「第一声」とされます。

“記念すべきJOBFラジオ熊本の初電波が熊本市の池田送信所から熊本の空へ向けて流された。

いよいよ正式放送の開始である。楠田主計アナウンサーの張り切った朝のあいさつがラジオを通してエリアの人々の耳に届いた。

この日、池田送信所のある高台には、開局を告げるにふさわしいさわやかな秋風が吹きわたっていた。”

(熊本放送三十年史より抜粋)

楠田アナの「第一声」の録音は残っていませんでしたが、後年の報道部長時代の声がRKKに残されているのがわかり、関係者の同意を得て100年目の「放送記念日」を機にAI技術を活用して再現しました。



(楠田主計アナウンサー)

楠田主計さんはRKK退職後、熊本の政財界人を取り上げた著書「もっこす群像」を出版するなど活躍しました。

RKKラジオでは3月22日(土)に各番組で「ラジオ100年」の話題を取り上げるほか、再現した楠田アナウンサーの音が流れる60秒の素材を10回程度放送します。正午直前にもこの素材が放送されます。

～放送記念日は、NHKの前身・社団法人東京放送局が1925年3月22日に東京都港区芝浦の東京高等工芸学校の図書館に置かれた仮送信所からラジオの仮放送を開始したことを記念して制定されたものです～



AIで再現した楠田アナの音が聴けます  
<https://rkk.jp/radio72/radio72.html>

お問合せ先  
株式会社熊本放送 ラジオ局